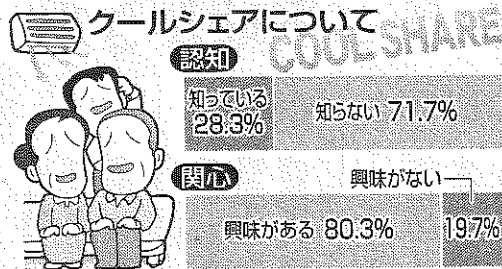


みるみる福岡 クールシェアに「興味」8割



暑い日に自宅でのエアコン使用を避けて公共施設や商業施設などで過ごす「クールシェア」。節電対策として九州各地で取り組みが進んでいる。

7月に福岡市内在住者を対象に実施したアンケートで、クールシェアについて「知っている」と回答した人は28.3%。ただ、

クールシェアに関する説明をした後に関心度を尋ねたところ、80.3%が「興味がある」と答えた。

残暑の時期、レジャーも兼ねて外出するのも良さそうだ。(今後は随時掲載します)

市場調査会社ジーコムまとめ

気流

「茶飲み話もクールシェアを」知っている」
ルシェア」。7月との回答は28%で、「知らない」が71%だった。意外と認知度は低いと思う▼福岡市内で
そんな見出しで70歳の女性の
意見が紹介された。クールシ
エアは、エアコンが効いた公
共施設や店舗に行くことで、
家庭の消費電力の約6割を占
めるエアコン使用を抑える節
電法だ▼「涼しさの共有」が
認知されているとほほ笑まし
く読んだが、27日付の九州経
済面「みるみる福岡」では、

「度は低いと思う▼福岡市内では、区役所などに置いてある
が1杯無料になる店もある。
まさに茶飲み話にうってつ
け。問題は、特典の内容や認
知度向上か。今夏は雨続きで
今のところ電力供給に余裕が
あるが、来夏の課題として受
け止めたい。それまでに原発
が再稼働していたとしても、